

視察研修

議会に設置されている庁舎建設特別委員会では、新庁舎建設における議会棟について五月十四日に愛媛県東温市で視察研修を行った。また、機能的で開かれた議会棟の建設のため、現在、小委員会を設置し、協議を重ねている。

愛媛県東温市

愛媛県東温市は、平成十六年に重信町と川内町が合併し誕生した。恵まれた自然環境と県都松山市の至近にある地理的条件から、都市近郊田園都市として発展している。

東温市の庁舎を視察するのは二度目となるが、今回は議会中継システムをメインに視察した。東温市が以前導入していたシステムは、同時に五人程度しか視聴することができず、インターネットの

普及に伴い住民から議会中継の要望が数多く寄せられ、現在は同時に二百人の視聴が可能なシステムに改修した

とのことであった。また、現在の議会中継へのアクセス件数は、ライブ中継が一議会当たり約二百件、録画中継が約千四百件とのことである。議会中継を行うことにより、ライブ中継、



本会議場を視察

録画中継を合わせ約千六百件のアクセスがあり、東温市では議会の活性化にも繋がっているとの話を聞き、議会中継システムを導入することによって香美市議会の活性化に繋がるのではないかと期待している。

その後、東温市議会の議場等を見学し、これまで設計書を見るだけでいまひとつイメージがわきにくかった様々な設備等について、実際の設備を見て勉強することができた。実際に見学することにより、新たな発見や再考するべき事項もあり、良い部分は積極的に取り入れていきたい。短時間であったが、充実した視察研修が行えた。

視察を終えて（主な意見）



東温市役所にて

- ◎議会事務局の通路側の壁がガラス張りであるため、来訪者がすぐ確認できる。本市でも採用するべき。
- ◎議会活性化、また、行政サービスの一環としてインターネットによるライブ中継、録画中継を本市も行うべきである。
- ◎議会図書室は、法規類のみの所蔵であったが、本市では書庫、資料庫としての機能を望むものである。
- ◎議員控室には、議員個別に机を設置し有効に活用している。本市においても議員活動の充実のために必要と考える。
- ◎東温市の職員の接客態度がすばらしく、本市職員も見習う点が多いと感じた。
- ◎議場に質問者用の席があり、時間のロスを少なくしている。本市においても議会運営と合わせて検討する必要がある。